

沼津発日口交流事業

～モスクワ・ウラジオストク日口交流写真展～

一般社団法人 チャンクス

団体概要

設立	2018年5月9日
目的	戸田地区を中心とした地域における地域産業の活性化を図ることにより、当該地域の地域社会の発展・振興に寄与することを目的。
活動内容	地域の歴史文化を活かしたイベントの開催や地域特産品を活かした地元産物の開発販売など。
所在地	〒10-3402静岡県沼津市戸田1307-5
関連HP	https://chanks.org http://shop.sinkaimura.com https://izu-heda.com
連絡先	chanksinfo@gmail.com 0558-88-3212

目的

沼津市（戸田）には160余年前、難破したロシア船乗組員500人が半年間滞在し、日本人が洋式帆船建造を学んだ史実をもつ。

日ロ関係が注目されている昨今、史実を生かし民間レベルでの日ロ交流（ロシアからのインバウンドによる観光振興、次世代交流等）を促進するため、地域や次世代の関心を喚起する契機とする。

実施概要

- 2018年にロシア人ドキュメンタリーカメラマンが、ロシアと沼津の歴史を中心に戸田、下田、富士市等を撮影した「日ロ交流モスクワ写真展」（モスクワ開催）の作品約60点を沼津市で紹介する「日ロ交流写真展」を開催。
- 帆船Ami号による沼津港からウラジオストクまでの3ヶ月半の軌跡を紹介する日ロ交流記念講演
溜 光男氏(帆船Ami号船長 ロシアにおける2018認定事業)

手法・方法・スケジュール

日 程	実施項目・作業項目
2018.12.24	モスクワ・ウラジオストク日ロ写真展関開催検討会第1回開催（6名）
2019.1. 26	戸田にて第2回打合せ（実行委員会メンバー他、戸田地区関係者参加）・開催企画検討及び役割分担（会計、広報、資料作成、ロシア側との連絡、会場係、寄付金、および協賛の募集、開催準備要員）の決定及び写真展事業内容の精査、招待者、来賓者等の検討、講演会テーマ決定
2019.2月中旬	<ul style="list-style-type: none"> 会場下見
2019.4月上旬～	<ul style="list-style-type: none"> ポスター・チラシ デザインの検討・原画の選定、プリント、パネル制作業者候補検討、会場打合せ
2019.4月中旬～	<ul style="list-style-type: none"> スポンサー企業選定、オープニングセレモニー開催内容 招待者等依頼・スポンサー募集開始（4月上旬締切り）ポスター、チラシ本印刷、写真パネル等の制作、資料作成等の準備。沼津市他周辺市町への広報（チラシ、sns、広報誌他）マスコミ、学校、その他県内外の日ロ関係機関への広報開始 参加者募集（地域住民、地域の小中高大学生、在日ロシア人、行政・教育関係者、経済界他） 沼津発日ロ交流事業 ～モスクワ・ウラジオストク日ロ交流写真展～
2019.5月中旬～6月中旬	<p>開催日 5月～6月を予定 会場 プラサヴェルデ 展示ギャラリー 対象 地域住民、小中高大学生、行政・教育関係者、商工会議所等地域経済界、在日ロシア人、日ロ関係機関他 オープニングセレモニー・記念講演会 講演会 帆船Ami号による沼津港からウラジオストクまでの3ヶ月半の軌跡を紹介する日ロ交流記念講演 溜 光男氏(帆船Ami号船長 ロシアにおける2018認定事業) 参加者 100人程度（地域住民、行政・教育関係者、商工会議所等地域経済界、在日ロシア人、日ロ関係機関他）</p>
2019.7月中旬～	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅くるら戸田にて、写真展開催

成果指標と結果・考察・事業効果

Facebookフォロワー数 1289人から1998人（9月22日）

戸田港まつりロシア関係者はロシアから来ていただいた家族2組その他40名弱がバスツアーにて参加。プチャーチンの生誕の州知事一行も来ていただきました。港まつりの前週には、ロシア人家族一組がこの歴史に興味を持ち来戸田していただき戸田を案内させていただきました。目標達成できたと思います。

プチャーチンの食卓と題したお弁当をツアー客に提供したり、供養祭のパレードに参加した方は大変喜んでいました。こういうことの積み重ねが友好関係からくるインバンドにつながると確信しています。



今後の課題・これからの展望（今後の活動予定）

プラサヴェルデ写真展には足を止めて見入る方の数が698名、アンケート159もありました。戸田開催は写真展案内係はいませんでしたでしたが39枚のアンケートがありました。

戸田開催は掲示場所が3か所となりアンケートを書いてもらうことが難しいと思っていましたが書いていただいたことは成果があったものだと思います。

メディア等にも数多く取り上げられ目的であるこの史実を知っていただくことになったと思います。

下田開催にも4日間という短い開催でしたが173名と多くの来場者が来たということと、テレビにも取り上げていただき戸田の部分もあり宣伝広告になったと思っています。

沼津のアートギャラリーねこやさんは、プラサヴェルデの写真店の来場者でこの史実を写真展から沼津の人に知っていただきたいと日口交流写真展を開催したいとの事でそういう方が出たことは成果であったと思っています。

日ごろから誘客できるように

- ・プチャーチンロードの充実。
- ・案内板のロシア語・英語表記・日本語表記。
- ・この歴史文化の情報発信（SNSロシア人フォロワーの獲得）
- ・他地域においての写真展も展開し知名度を上げる。
- ・2年後に修繕が終了する重要文化財松城邸を活かした誘客。もし松城邸に関われるなら関わりたい。
- ・戸田までのアクセス情報も英語・ロシア語等でも案内